

健康保険 被保険者報酬月額変更届

【定時決定の保険者算定の特例に当たっての参考資料】

令和 年 月 日提出

特例

8月報酬による定時決定の場合

社会保険労務士記載欄

氏名等

受付印

提出者記入欄	事業所記号			
	事業所所在地	〒 -		
	事業所名称			
	事業主氏名			
	電話番号	()		

項目名	① 被保険者番号	② 被保険者氏名		③ 生年月日		④ 改定年月	⑪ 個人番号[基礎年金番号] ※70歳以上被用者の場合のみ	
	⑤ 従前の標準報酬月額		⑥ 従前改定月	⑦ 昇(降)給		⑧ 遷及支払額	⑯ 備考	
	⑨ 給与支給月	⑩ 給与計算の基礎日数	報酬月額		⑭ 総計			
			⑪ 通貨によるものの額	⑫ 現物によるものの額	⑬ 合計(⑪+⑫)	⑮ 平均額		
1	①	②		③		④ 3 9 年 月	⑯ 1. 70歳以上被用者月額変更 2. 二以上勤務 3. 短時間労働者(特定適用事業所等) 4. 昇給・降給の理由 () 5. 健康保険のみ月額変更 (70歳到達時の契約変更等) 6. その他(定時決定(申立書1の②に該当))	
	⑤ 健	厚	千円	⑥ 年 月	⑦ 昇(降)給 8 月 ① 昇給 ② 降給	⑧ 遷及支払額 月 円		
	⑨ 支給月	⑩ 日数	⑪ 通貨	⑫ 現物	⑬ 合計(⑪+⑫)	⑭ 総計 円		
	— 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑮ 平均額 円		
	8 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑯ 修正平均額 円		
2	①	②		③		④ 3 9 年 月	⑯ 1. 70歳以上被用者月額変更 2. 二以上勤務 3. 短時間労働者(特定適用事業所等) 4. 昇給・降給の理由 () 5. 健康保険のみ月額変更 (70歳到達時の契約変更等) 6. その他(定時決定(申立書1の②に該当))	
	⑤ 健	厚	千円	⑥ 年 月	⑦ 昇(降)給 8 月 ① 昇給 ② 降給	⑧ 遷及支払額 月 円		
	⑨ 支給月	⑩ 日数	⑪ 通貨	⑫ 現物	⑬ 合計(⑪+⑫)	⑭ 総計 円		
	— 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑮ 平均額 円		
	8 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑯ 修正平均額 円		
3	①	②		③		④ 3 9 年 月	⑯ 1. 70歳以上被用者月額変更 2. 二以上勤務 3. 短時間労働者(特定適用事業所等) 4. 昇給・降給の理由 () 5. 健康保険のみ月額変更 (70歳到達時の契約変更等) 6. その他(定時決定(申立書1の②に該当))	
	⑤ 健	厚	千円	⑥ 年 月	⑦ 昇(降)給 8 月 ① 昇給 ② 降給	⑧ 遷及支払額 月 円		
	⑨ 支給月	⑩ 日数	⑪ 通貨	⑫ 現物	⑬ 合計(⑪+⑫)	⑭ 総計 円		
	— 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑮ 平均額 円		
	8 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑯ 修正平均額 円		
4	①	②		③		④ 3 9 年 月	⑯ 1. 70歳以上被用者月額変更 2. 二以上勤務 3. 短時間労働者(特定適用事業所等) 4. 昇給・降給の理由 () 5. 健康保険のみ月額変更 (70歳到達時の契約変更等) 6. その他(定時決定(申立書1の②に該当))	
	⑤ 健	厚	千円	⑥ 年 月	⑦ 昇(降)給 8 月 ① 昇給 ② 降給	⑧ 遷及支払額 月 円		
	⑨ 支給月	⑩ 日数	⑪ 通貨	⑫ 現物	⑬ 合計(⑪+⑫)	⑭ 総計 円		
	— 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑮ 平均額 円		
	8 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑯ 修正平均額 円		
5	①	②		③		④ 3 9 年 月	⑯ 1. 70歳以上被用者月額変更 2. 二以上勤務 3. 短時間労働者(特定適用事業所等) 4. 昇給・降給の理由 () 5. 健康保険のみ月額変更 (70歳到達時の契約変更等) 6. その他(定時決定(申立書1の②に該当))	
	⑤ 健	厚	千円	⑥ 年 月	⑦ 昇(降)給 8 月 ① 昇給 ② 降給	⑧ 遷及支払額 月 円		
	⑨ 支給月	⑩ 日数	⑪ 通貨	⑫ 現物	⑬ 合計(⑪+⑫)	⑭ 総計 円		
	— 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑮ 平均額 円		
	8 月	— 日	— 円	— 円	— 円	⑯ 修正平均額 円		

※ 「⑨給与支給月」とは、給与の対象となった計算月ではなく実際に給与の支払いを行った月となります。

※ この届書には新型コロナウイルス感染症の影響に伴う「報酬月額の算定の特例」を申し立てる者の届出(8月報酬による定時決定の場合)について記載してください。

※ この届書には、「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う標準報酬月額の改定に係る申立書」を必ず添付してください。
(複数回に分けて届出を行う場合は、届出の都度、申立書の添付が必要となります。)

この届書は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、報酬の大幅な変動があった場合に、「報酬月額の算定の特例」による特例改定（8月の報酬による定時決定）を行う場合にご提出いただくものです。

- ・この届書を提出いただく特例改定の対象者となるのは、以下の(1)から(3)のすべてに該当した場合となります。
 - (1) **令和2年6月から令和3年5月までを急減月として、特例改定を既に受けた場合**※。ただし、既に休業が回復し、届出によってその翌月から当該休業が回復した月における報酬の総額をもとにした標準報酬月額に改定された者を除く。
※令和2年度において「報酬月額の算定の特例」による特例改定（8月の報酬による定時決定）を受けた場合を含みます。
 - (2) **8月に支払われた報酬の総額に該当する標準報酬月額が、9月の定時決定において決定される標準報酬月額に比べて、2等級以上低い場合。**
 - (3) 特例改定により改定することについて、**対象者本人が書面により同意**している場合。
- ※ 上記による本特例改定においては、通常の定時決定における取扱いと次の点が異なりますので、ご注意ください。
- ・ **8月の1か月の報酬を用いて、9月分の保険料から標準報酬月額を改定**します。
 - ・ **8月に報酬が支払われていない場合も対象**とし、その場合は、**最低等級の標準報酬月額により改定**します。
 - ・ 特例改定の対象となる保険料は、**令和3年9月分の保険料**となります。
 - ・ 特例改定の届出を行う際には、事業主が作成した「**新型コロナウイルス感染症の影響に伴う標準報酬月額の改定に係る申立書**」の添付が**必要**です。
 - ・ 本特例改定により**改定となった被保険者は、休業が回復した月（報酬支払の基礎日数が17日以上となった月）の報酬が2等級以上上昇**したときには、**固定的賃金の変動の有無に関わらず、随時改定の届出が必要**となります。

お知らせ

- ・ 固定的賃金とは、支給額や支給率が決まっているもの（基本給・家族手当・住宅手当等）のことです。
- ・ 「短時間労働者」とは、1週間の所定労働時間または1カ月の所定労働日数が正社員の4分の3未満の者のうち、週20時間以上勤務する者であって、国又は地方公共団体等に属する事業所及び被保険者数が常時501人以上の規模である企業や申出により適用対象となった事業所（特定適用事業所）に使用されていること等、一定の条件を満たした者をいいます。
- ・ 届出内容や本人同意を確認できる書類については、本届出への添付は不要ですが、後日確認する場合がありますので、**届出日から2年間は保存**してください。
- ・ **同一の者が本特例改定の届出を複数回行うことや、届出後に取下げ・変更を行うことはできません。**